

一丁目通信

2018年 6月 106号

Arts-eihan

発行: 株式会社アーツエイハン

WEB: <http://eihan.com> Mail: info@eihan.com

〒160-0022

東京都新宿区新宿1-18-13 協建新宿一丁目ビル
電話: 03-3355-1241 FAX: 03-5362-9325

気持ちの良い初夏の季節は短く、もうすぐ梅雨入り、そして暑い夏が到来する。一年は早く、もっと熱く走らなければ時流についていけない

代表取締役 飯塚吉純



記事: 代表 飯塚 吉純

DSJ2018 に出展致します

6月13～15日、幕張メッセで開催される「デジタルサイネージジャパン 2018」に
関連会社で顔認識システム開発のエイコム株式会社が出展致します。DSJ2018 では、新たな製品を発表致します。

業界初!

Beesight 顔認識機能付 デジタルサイネージ CMS

多拠点のシステムを一括管理できる、デジタルサイネージ用の CMS に顔認識機能を付加致しました。



BeeSight Japan

新製品! 顔認識精度がアップ Beesight JAPAN

顔認識システム Beesight シリーズに新たに日本製エンジン搭載モデルを開発。既存の Beesight モデルに比べるとアジア人の顔認識精度が向上致しました。

Beesight Windows

サバ太郎コラボモデル (参考出品)

Beesight シリーズに Windows 版がラインナップ。手軽に活用できるよう、ピノー社の小型デバイス「サバ太郎」にインストールし Android と同じ感覚で活用できる、Beesight Windows サバ太郎モデルを参考出品致します。



DSJ2018
Digital Signage Japan
デジタルサイネージ ジャパン

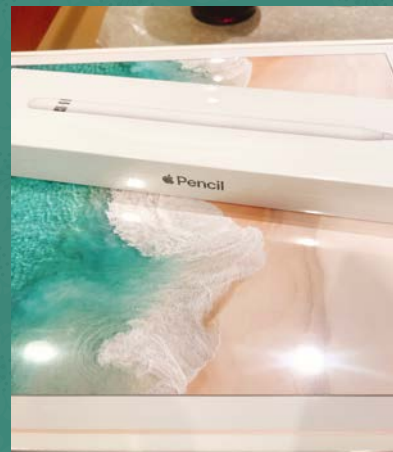
ご案内状を同封いたしますので、是非共、

8ホール(8B07) エイコムブースへお越しくださいませ。

ipad pro & Apple Pencil を購入しました

記事：WEBチーム 山室亜耶

12.9 インチ 256GB のものです。Apple Pencil も勿論購入。まだ全然活用できてないんで、ちょっと触った感じの感想です。持ち運ぶにはちょっと重いんですけど、液タブ代わりに買ったので問題なし。クリップスタジオというペイントソフトをDLしたのでちょっとずつ使っています。「紙にかいてるような感じ」とよく言われていますが、やっぱり紙とは違います（当たり前）。慣れが必要そうです。とはいえ慣れば板タブより使いやすそう。フォトショップやイラストレーターの代替えになるアプリもあるので、はやいところ使いこなさなくては…！なのですが、FF 等の据え置きゲームが大画面でプレイできると知ってしまったのでつい遊んでしまって…。ゲーム機の為に購入したんじゃないので、ちゃんと使わないと勿体無いですね。次回はもっと詳しいオススメなどができればと…。



珍しく映像について「これからの納品」

記事：映像チーム 佐藤 豊

映像を制作する上で避けては通れないプレビュー。現状、弊社で一番多いプレビューの方法として mp4 などの映像データを作成して見てもらう方法がダントツで多いです。それと同等に同じ位多いのは youtube で公開方式を限定公開にしてアップして見てもらうという方法が増えています。かつては VHS でプレビューを作成していたのが、DVD になり、徐々にデータや動画サイトなどメディアを使用しない方法になってきました。ですが、納品はメディア（主に DVD）を作成するのが要望として根強くあります。現状、Web 用でデータあとは「一応」DVD も欲しいというのが多いです。ぼちぼち、DVD を作る必要性も薄くなりデータのための納品になっていくとは思いますが、やっぱり納品は形としてほしいものなのでしょうか。



おすすめの映画

第11回 世界中のファンを魅了するヒーロー映画！ -アベンジャーズ/インフィニティ・ウォー-

記事：映像チーム 平井 慶太

アメリカン・コミックであるマーベル・コミックの実写映画



こんにちは。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は、マーベル・コミックシリーズの新作映画を紹介したいと思います。アンソニー・ルツとジョー・ルツ監督によって制作された「アベンジャーズ/インフィニティ・ウォー」です（現在映画館にて絶賛公開中です）。先月、4月25日にアメリカ、韓国、フランスなどで劇場公開を迎えてから、わずか7日間で全世界興行収入8億ドル突破という記録を達成しました。すでに知っている方も多いと思いますが、マーベル・コミックは、沢山のヒーロー達が特有の能力を持ち、また自ら開発したパワースーツ等で、地球征服を目論む悪を倒すというアクション映画です。今回の作品では、全宇宙のバランスを保つために、全生命の半分を消し去るという魔神（処刑人）サノスが主体のストーリーでした。サノスは、マーベル・コミック史上最強と謳われ、どれぐらい最強なのかすごく展開が気になり、本当に公開が待ち遠しかったです。そしてこの映画の感想ですが、噂通り魔神サノスの最強っぷりを堪能出来ました（笑）が、ラストはマーベル・コミックらしくない結末でしたので、少し拍子抜けしました。

GW中ということもあり、館内は大変混み合っていました。私は、鑑賞したい日の2日前の夜中12時に、インターネットからチケットを購入しましたが、発売から1時間を経過すると、真ん中周辺の座席は、ほとんど完売状態でした。熱烈的ファンが、良い座席で観賞したいという思いを瞬時に察することが出来ました（笑）皆様も機会があれば、是非インターネットから良い席を購入して、観賞してみてください！（笑）

GW中ということもあり、館内は大変混み合っていました。私は、鑑賞したい日の2日前の夜中12時に、インターネットからチケットを購入しましたが、発売から1時間を経過すると、真ん中周辺の座席は、ほとんど完売状態でした。熱烈的ファンが、良い座席で観賞したいという思いを瞬時に察することが出来ました（笑）皆様も機会があれば、是非インターネットから良い席を購入して、観賞してみてください！（笑）